

夢の結束器誕生

電車結びよりもはるかに強力

エギング・ライトタックル (LT) ・サーフキャスティングに

LTノット 結束器 PAT.P

村越正海・大野等の

LTノット TM

使用ライン	PE 0.2 ~ 2号
使用リーダー	ナイロン (フロロ) 0.6 ~ 8号 PE 0.6 ~ 2号

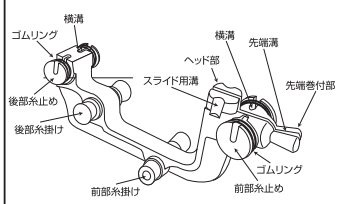
- **ネイルノット×グルグル結び=LTノット** (※)  
電車結びよりもはるかに強いLTノット (LT: ライト・タックル) が、わずか1分ほどで、素々結べます  
※特許構造により、パイプなどの道具を使わない、ネイルレスネイルノットを実現しました。
- ※ スポッ掛けの無いネイルノットと、高強度のグルグル結びの融合で、摩擦系3ノット (PRノット、MIDノット、FGノット) に次ぐ強力な強度を実現しました。
- **ハーフヒッチ処理が不要** で、ノットが短いので、PEラインとナイロン (フロロ) リーダーの結束はもろもろ、投げ釣りのでもPEラインとPEテーパカ糸の強力結束が可能です。
- 最強PRノット専用かんたんリーダー結びのサブ器として、釣り場でも活躍します。

ファジールのHPで動画もご覧いただけます  
<http://www.e-fuzzy.jp>

株式会社ファジー

〒214-0035 神奈川県川崎市多摩区長沢4-16-39  
電話:044-789-8531 FAX:044-789-8532

LTノット 各部名称



ゴムリングは、ホームセンターで販売中の下記のオリングをお使いください。  
JIS規格 品番P-7 (内径8.8mm、線径1.9mm) / 使用数: 8本

PRノット・LTノットの結束強度と併用について

- 弊社の強度試験では、代表的なノットの結節強度は下記の数値を示しています。
- 100% : 長目のPRノット
- 80%前後 : PRノット、MIDノット、FGノット
- 70%前後 : LTノット、SFノット、ノーネームノット
- 60%前後 : オルブライトノット
- 50%前後 : 電車結び (ユニット)
- 中小物釣りのご自宅の準備では「かんたんリーダー結び」で最強PRノットを、釣り場では「LTノット」で素々LTノットを併用する効果的です。

村越正海のかんたんリーダー結び KL-1 ¥4,750 (税別)

使用ライン	標準	PE 2~6号
	細糸切替時	PE 0.4~2号

ノーネームノット (ユニット1回又は2回掛け) の結び方

ノーネームノットと同じ結節強度で、しかも短時間に結べるLTノットをお勧めします

初版 2015.02.11 修正

**A** スタート時のPEラインを長めにして、LTノットと同じように、①から⑤まで進めて、後部糸止めに仮止めるPEラインがボディ中央部でX状にクロスする形になります。

**B** 先端からリーダーを入れ、PEラインの上に回す

**C** リーダーを輪を作り、2回 (または1回) のユニットを作る

**D** ユニットを締める

**E** ⑬~⑳により、グルグル結びをリーダーの上に押し、軽く締める

**F** PEライン端糸を後部糸止めから外し、PEライン主線を2ヶ所の糸掛けに掛ける

**G** PEライン主線をグルグル巻部に巻いて、長さを調節し、リーダー主線を後部糸止めに止める

**H** リーダー端線を前部糸止めに仮止める

**I** PEライン主線とリーダー端線を束ね、5~6回ハーフヒッチを掛ける

**J** リーダー端線を短くカットし、PEライン主線に5~6回ハーフヒッチを掛ける

**K** 好みにエンドノットを掛け、PEライン端線を短くカットして完成

この時、⑩のように2ヶ所の糸掛けを使うこともできます

ノットに必要な長さは、LTノットにボディの長さを加え、10回のグルグル巻付けなら545cm、15回なら555cmが目安です。

ハーフヒッチ仕上げの作業空間を確保するためです

カット

カットするPEライン端糸は15cm

LTノットの結び方は、紙面の都合上、裏に全面図解してあります

ニューオルブライトノットの結び方

とにかく早く! 強度は必要ない! と言った時に便利です。  
LTノットやノーネームノットより結節強度が10%以上弱くなります。

**a** ①~⑥と同じようにPEラインをセットする

**b** 先端部からリーダーを入れ、ヘッド部の上へ出す

**c** リーダーをPEラインの下側から1周する

**d** リーダーをヘッド部と先端巻付部の間の溝に差し込み、先端から15cm位引き出す

**e** ⑬~⑲の操作をして、グルグル結びを2本のリーダーの上に押し

**f** リーダー主線とPEライン主線を絞め、両方の端線を短くカットして完成

カット

LTノットの結び方 (下記は、1分間ほどの作業を、判り易く図解したものです)

PEラインのグルグル結びは10~15回巻いてください。  
ネイルノットはナイロン (フロロ) リーダーは3~5回、PEテーパカ糸では5回以上巻いてください

**1** スタート時の持ち方 (矢印 → が先端方向です)  
ノットを作るに必要な長さ (10回のグルグル結びなら38cm、15回なら45cm位) を確保してから、A、B お好みの持ち方で、後部糸止めの角にPEラインを当てて押さえる  
A. 外側から押さえる B. 内側から押さえる

**2** PEラインを糸止めに固定する  
ゴムリングの間に、PEラインを挟み込むように、3回ほど巻付ける

**3** ヘッド部横側に  
対角線状に掛ける

**4** 先端に、反時計回りに、軽くグルグル巻付ける  
10回巻付けが標準ですが、大物用には15回巻付けも有効です  
※ライントだけを強く下図になります

**5** ヘッド部に1.5周巻付ける  
ヘッド部に半周だけ巻付けても使えますが、1.5周した方が強くなります  
※PEラインだけを強く下図になります

**6** 横溝に入れてから、ゴムリングの下に挟んで仮止める

**7** 先端から溝にリーダーを通す

**8** PEラインの上に回してから、下をくぐる

**9** PEラインに、3~5回巻付ける (下図は巻付け回数が5回です)  
巻付けの起点

**10** 前後2箇所の糸掛けに掛けて、台形にする

**11** 巻付けの上に⑧⑨と同じ回数を出るだけ均等に巻付ける

**12** 糸止めに仮止める  
横溝に入れてから引張り、ゴムリングの

注意: 斜目に掛けないでください!

巻付けの起点になります

起点から1周した回数がネイルノットの回数になります

ホームページで動画もご覧ください <http://www.e-fuzzy.jp>

※ ⑬: リーダーがPEテーパカ糸の時は、前後からゆっくり均等に引いてください

**13** リーダーを前部糸掛けから外す

**14** リーダーを引いて輪を小さくする

**15** リーダーを後部糸掛けから外す

**16** リーダーを前から引くと、ネイルノットができる

**17** ヘッド部に1.5周巻付けたPEラインを横から爪でスライドして外す  
※PEラインだけ強く下図になります

**18** グルグル巻部からPEラインの間に人差指を掛ける  
※PEラインだけ強く下図になります

**19** 指でグルグル巻部からPEラインを引っ張り、巻付けをリーダーの上に押し

**20** リーダーを引っ張り、ネイルノットまでグルグル結びを寄せ、80%くらいまで締める

**21** ネイルノットを100%締める

**22** PEラインを本体の下側から前部糸掛けに巻付ける

**23** PEラインを強く引っ張って、グルグル結びがアメ色になるまで締める

**24** PEラインとリーダーの端糸を短くカットして完成

▲ 外す

▲ 外す

▲ 2本を爪で上にスライドして外す

▲ 2本を爪で上にスライドして外す

ヘッド部を半周した時は、PEラインのタルミが少なく、人差指を入れにくくなります

リーダーを引くと、リーダーの端糸は自然に糸止めからはずれず

カット

カット